

2010 年度入学者選抜学力検査問題

(前期日程)

数 学

理系学部

(注 意)

- 1 問題紙は指示があるまで開かないこと。
- 2 答案用紙は 4 枚である。
- 3 答えは、各問題番号が書かれた答案用紙の解答欄に記入すること。
- 4 答案用紙の網かけの部分や裏面には記入しないこと。
- 5 問題紙と下書き用紙は持ち帰ること。

1 座標平面において、円 $x^2 + y^2 = 1$ 上の点 $P(a, b)$ ($0 < b < 1$) における接線を ℓ とし、 ℓ と x 軸の交点を Q とする。点 $R(4, 0)$ と ℓ の距離が 2 であるとき、次の問いに答えよ。

- (1) 点 P の座標 (a, b) を求めよ。
- (2) $\triangle PQR$ の面積を求めよ。

2 座標空間において、中心が $A(0, 0, a)$ ($a > 0$) で半径が r の球面

$$x^2 + y^2 + (z - a)^2 = r^2$$

は、点 $B(\sqrt{5}, \sqrt{5}, a)$ と点 $(1, 0, -1)$ を通るものとする。次の問いに答えよ。

- (1) r と a の値を求めよ。
- (2) 点 $P(\cos t, \sin t, -1)$ について、ベクトル $\overrightarrow{AB}$ と $\overrightarrow{AP}$ を求めよ。さらに内積 $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AP}$ を求めよ。
- (3) $\triangle ABP$ の面積 S を t を用いて表せ。また、 t が $0 \leq t \leq 2\pi$ の範囲を動くとき、 S の最小値と、そのときの t の値を求めよ。

3 行列 $A = \begin{pmatrix} 0 & -r \\ -r & 0 \end{pmatrix}$ ($r > 0$) と座標平面上の点 $P_0(-1, 2)$, $P_1(x_1, y_1)$, $P_2(x_2, y_2)$, $\dots$, $P_n(x_n, y_n)$, $\dots$ は, 式

$$\begin{pmatrix} x_n \\ y_n \end{pmatrix} = A^n \begin{pmatrix} -1 \\ 2 \end{pmatrix} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を満たすものとする。次の問いに答えよ。

- (1) A^{2k} , A^{2k+1} ($k = 1, 2, 3, \dots$) を求めよ。
- (2) x_n , y_n ($n = 1, 2, 3, \dots$) を求めよ。
- (3) 線分 $P_{n-1}P_n$ の長さを d_n ($n = 1, 2, 3, \dots$) とする。数列 $\{d_n\}$ の初項 d_1 と一般項 d_n を求めよ。また, 無限級数 $\sum_{n=1}^{\infty} d_n$ が収束し, その和が 3 となるような r の値を求めよ。

4 a ($a > 0$) を定数とし, $f(x) = 2a \log x - (\log x)^2$ とする。関数 $y = f(x)$ のグラフは, x 軸と点 $P_1(x_1, 0)$, $P_2(x_2, 0)$ ($x_1 < x_2$) で交わっている。次の問いに答えよ。

- (1) x_1 , x_2 の値を求めよ。また, $y = f(x)$ の最大値と, そのときの x の値を求めよ。
- (2) 点 P_1 , P_2 における $y = f(x)$ の接線をそれぞれ ℓ_1 , ℓ_2 とする。 ℓ_1 と ℓ_2 の交点の x 座標を $X(a)$ と表すとき, $\lim_{a \rightarrow \infty} X(a)$ を求めよ。
- (3) $a = 1$ とするとき, $y = f(x)$ のグラフと x 軸で囲まれた図形の面積を求めよ。

